

- 問1 大正時代から昭和初期にかけて、出版文化の変容が見られました。一冊一円という低価格で販売された文学全集などの名称と、過酷な状況にある労働者の生活や権利をテーマとして描かれた文学の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. 岩波文庫・自然主義文学 2. 円本・白樺派文学 3. 文庫本・浪漫主義文学 4. 円本・プロレタリア文学
- 問2 第一次世界大戦後、中国では外国勢力の進出に反対し、国家の主権を確立しようとする運動が強まりました。この時期の中国政治の動向について、その背景と内容を正しく説明しているものを選んでください。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 内乱を鎮めるためにソ連の軍隊を招き入れ、国民党と共産党が対立を深めることで、清の支配体制を復活させた。
2. ベルサイユ条約でドイツの権益が中国に返還されなかったことを機に、共産党が単独で政権を樹立して国内を統一した。
3. 第一次世界大戦による経済的混乱を避けるため、中国は日本と軍事同盟を結び、国民党が議会の主導権を握った。
4. 日本大陸進出に対する反発から民族意識が高まり、国民党と共産党が協力して国内の統一を目指す体制が整えられた。
- 問3 ワイマール憲法が、当時「世界で最も民主的な憲法」と呼ばれた理由として、その背景や制度の内容について正しく述べているものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. ビスマルク時代の軍国主義を継承し、君主が軍隊を直接指揮する権限をより強化したため。
2. 第一次世界大戦の敗戦を背景に、主権在民を確立し、当時としては画期的な男女普通選挙制度を導入したため。
3. 周辺諸国との同盟関係を維持するために、個人の自由よりも国家の利益を最優先する規定を設けたため。
4. 強力な大統領権限を認めることで、議会を通さずに迅速な意思決定ができる軍事優先の仕組みを作ったため。
- 問4 第一次世界大戦後、国際連盟の発足やワシントン会議などを通じて、世界の国々が軍縮や平和の維持を目指した国際的な傾向を何と呼びますか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
1. 冷戦 2. 民族自決 3. 国際協調 4. 帝国主義
- 問5 1919年に北京の学生によるデモ行進から始まり、中国全土へと広がった「五・四運動」が発生した背景や目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 愛知県公立入試 類似)
1. 朝鮮半島での日本の植民地支配に抵抗し、独立を求めて「独立万歳」と唱えながら全国的なデモを展開した。
2. 清の滅亡後に軍閥が割拠する中で、孫文が「三民主義」を掲げて中華民国の主権を確立しようとした。
3. 列強の進出に反対する農民らが「扶清滅洋」をスローガンに掲げ、北京にある外国の大使館などを襲撃した。
4. 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、日本の「二十一か条の要求」の撤廃などが認められなかったことに抗議し、主権の回復を求めた。
- 問6 1925年、日本では大正デモクラシーの流れを受け、選挙制度が大きく変化しました。この時に制定された法律と、その内容の正しい組み合わせを選びなさい。 (2018年 高知県公立入試 類似)
1. 普通選挙法：性別による制限を撤廃し、満20歳以上のすべての男女に選挙権を与えた。
2. 衆議院議員選挙法：納税額の制限を3円に引き下げ、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。
3. 普通選挙法：直接国税の納税額による制限を撤廃し、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。
4. 治安維持法：社会主義運動を取り締まる代わりに、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。
- 問7 歴史的事象をまとめた記録において、世界恐慌より前の時期に「自由主義の風潮が広がり、政治や社会運動がさかんになった」と記述される、大正時代に展開された民主主義的な運動の総称を何といいますか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 自由民権運動 2. 大正デモクラシー 3. 昭和維新 4. 文明開化
- 問8 1920年代の大正時代後半において、ラジオ放送の開始や大衆雑誌の普及などのメディアの発達が人々の生活にもたらした変化として、最も適切なものを1つ選びなさい。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 出版物や放送が特定の知識人階級だけに制限されたため、庶民の文化活動が衰退した。
2. 同じ情報や娯楽が多くの人々に同時に届くようになり、都市を中心に共通の文化を楽しむ傾向が強まった。
3. 情報の伝達が地方の農村部に限られたため、都市部と農村部の文化的な格差が大きく広がった。
4. 海外文化の流入を防ぐための情報統制が行われ、伝統的な芸能だけが急速に発達した。
- 問9 日中戦争が長期化する中、1940年（昭和15年）に近衛文麿内閣のもとで行われた政治的な動きとして正しいものを選んでください。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 国民の自由を制限し、既存の政党が解散して、戦争協力のための巨大組織である大政翼賛会に統合された。
2. 25歳以上のすべての男性に選挙権を認める普通選挙法が制定され、政党政治がさらに活性化した。
3. 内閣総理大臣を国民の直接投票で選ぶ制度が導入され、政党の力が強まった。
4. 自由民権運動の流れを汲む自由党と進歩党が合併し、保守合同による自由民主党が誕生した。
- 問10 1910年代の日本の貿易統計を見ると、1914年以降、輸出額が輸入額を大きく上回り、輸出額を示す数値が急激に上昇している期間があります。このような経済状況を何と呼びますか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 大戦景気 2. 昭和恐慌 3. 岩戸景気 4. バブル経済
- 問11 1923年9月1日に発生し、東京や横浜などの首都圏に壊滅的な打撃を与えた大規模地震を何といいますか。この災害による経済の混乱は、その後の日本経済に大きな負の影響を及ぼしました。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
1. 東日本大震災 2. 濃尾地震 3. 関東大震災 4. 阪神・淡路大震災
- 問12 第一次世界大戦後の講和会議で結ばれた条約に基づき、1920年に史上初の国際平和維持組織が発足しました。この組織において、日本人の新渡戸稲造が事務局次長を務め、国際関係の発展に大きく貢献したことで知られる組織の名称を、条約名とセットで正しいものを選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. ベルサイユ条約により設立された国際連盟 2. ベルサイユ条約により設立された国際連合 3. サンフランシスコ平和条約により設立された国際連合 4. サンフランシスコ平和条約により設立された国際連盟
- 問13 20世紀初頭、ヨーロッパでは二つの大きな軍事同盟が対立し、緊張が高まっていました。ドイツ、イタリアとともに「三国同盟」を結成していた国として正しいものを次から選びなさい。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
1. ロシア 2. イギリス 3. オーストリア・ハンガリー 4. アメリカ合衆国

答え合わせ・解説

問1	答え 4 円本・プロレタリア文学	「円本（えんぼん）」と呼ばれる一冊一円の全集が登場したことで、それまで高価だった書籍が一般市民にも買やすくなり、読書層が劇的に拡大しました。また、社会運動の盛り上がり を背景に、労働者の苦悩や社会矛盾を告発する「プロレタリア文学」が流行し、大正デモクラシー期における文化の多様性を示しました。
問2	答え 4 日本の大陸進出に対する反発から民族意識が高まり、国民党と共産党が協力して国内の統一を目指す体制が整えられた。	大戦中の「二十一か条の要求」や、大戦後のパリ講和会議で山東省のドイツ権益が日本に引き継がれたことに対し、中国の民衆は強く抗議しました。こうした背景から、バラバラだった勢力を結集させる必要性が認識され、孫文率いる中国国民党と、新しく結成された中国共産党が手を結ぶこととなりました。この協力関係は、国内を武力で支配していた軍閥を排除し、中国を一つの国家としてまとめ上げる原動力となりました。
問3	答え 2 第一次世界大戦の敗戦を背景に、主権在民を確立し、当時としては画期的な男女普通選挙制度を導入したため。	敗戦による帝政の崩壊後、ドイツでは民主主義に基づく国づくりが急がれました。ワイマール憲法は、それまでの君主主権を否定して主権在民を明記し、さらに当時はまだ珍しかった女性の参政権を含む男女普通選挙を導入しました。このように、徹底した民主主義の仕組みと、弱者を保護する社会権の規定を両立させていたことが、世界で最も民主的と評された理由です。
問4	答え 3 国際協調	第一次世界大戦の惨禍を繰り返さないため、国際会議や国際組織を通じて紛争を解決しようとする動きが強まりました。これを国際協調（国際協調主義）といいます。日本ではこの時期、幣原喜重郎による「幣原外交」などにその傾向が強く表れており、軍事費の抑制や対中国外交の改善などが図られました。
問5	答え 4 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、日本の「二十一か条の要求」の撤廃などが認められなかったことに抗議し、主権の回復を求めた。	第一次世界大戦が終わった1919年、パリ講和会議が開かれましたが、中国が求めていた「二十一か条の要求」の撤廃やドイツが持っていた山東省の権益返還が認められませんでした。これに憤慨した北京の学生たちが5月4日に抗議活動を行ったことが、中国全土に広がる反日・愛国運動である五・四運動へと発展しました。選択肢にある朝鮮半島での運動は「三・一独立運動」、扶清滅洋を掲げたものは「義和団事件」であり、混同しないよう注意が必要です。
問6	答え 3 普通選挙法：直接国税の納税額による制限を撤廃し、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。	1925年の加藤高明内閣において、普通選挙法が制定されました。それまでは一定額以上の直接国税を納めた者だけに認められていた選挙権が、納税額に関わらず満25歳以上のすべての男子に与えられるようになり、有権者の数は大幅に増加しました。しかし、この時女性に選挙権は認められていなかった点に注意が必要です。
問7	答え 2 大正デモクラシー	第一次世界大戦後の国際的な民主主義の高まり（民族自決の動きなど）を受け、日本国内でも政党政治の実現や社会の平等、個人の自由を尊重する機運が高まりました。この一連の政治的・社会的・文化的な潮流を指して大正デモクラシーと呼びます。
問8	答え 2 同じ情報や娯楽が多くの人々に同時に届くようになり、都市を中心に共通の文化を楽しむ傾向が強まった。	ラジオ放送の開始や大衆雑誌の発行部数増加といったメディアの発達により、広い範囲の人々が同一のニュースや娯楽に触れられるようになりました。これにより、それまでの階層的な文化から、多くの人々が共通して楽しむ大衆文化へと変化していきました。
問9	答え 1 国民の自由を制限し、既存の政党が解散して、戦争協力のための巨大組織である大政翼賛会に統合された。	1930年代後半から戦時体制が強化される中、近衛文麿内閣は「新体制運動」を推進しました。これにより、立憲政友会や立憲民政党といった既存の政党は自ら解散し、挙国一致で戦争を支えるための官製組織である「大政翼賛会」に合流しました。これによって大正時代から続いていた政党政治の歴史は一時的に途絶えることとなりました。
問10	答え 1 大戦景気	第一次世界大戦による特需を受け、それまで債務国（借金がある国）だった日本は、短期間で債権国（貸し付けがある国）へと変わるほどの好景気を経験しました。この時期、造船業や製糸業などの軽工業・重工業ともに大きく発展し、成金と呼ばれる急増した富裕層も現れました。
問11	答え 3 関東大震災	1923年（大正12年）に発生したこの震災は、都市部の火災などにより未曾有の被害をもたらしました。当時の新聞号外などでもその惨状が大きく報じられ、政治・経済の停滞を招く歴史的な転換点となりました。
問12	答え 1 ベルサイユ条約により設立された国際連盟	ベルサイユ条約の成立に伴い、1920年にスイスのジュネーブを本部として国際連盟が発足しました。日本は常任理事国として参加し、教育者でもある新渡戸稲造が事務局次長として活躍しました。なお、第二次世界大戦後に設立されたのは「国際連合」であり、名称の混同に注意が必要です。
問13	答え 3 オーストリア・ハンガリー	19世紀末から20世紀初頭のヨーロッパでは、ドイツ、オーストリア・ハンガリー、イタリアの3カ国が「三国同盟」を形成していました。これに対し、イギリス、フランス、ロシアの3カ国は「三国協商」を結んで対抗しました。オーストリア・ハンガリーはバルカン半島への進出を巡ってロシアと対立しており、この構図が第一次世界大戦の背景となりました。